

イシミカワ (石みかわ)

名前の意味^{いみ}：意味はよくわからない。

分類：双子葉類、タデ科、タデ属

(タデ科の栽培植物^{さいばいしょくぶつ}：ソバ)

好きな場所：日当たりのよい湿^{しめ}った場所

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生^{じせい})

特徴^{とげ}：刺だらけのはい上がる茎^{くき}、三

角形の葉、金平糖^{こんぺいとう}のような花

種子の運ばれかた：そのまま落ちる

花弁の数：5枚、離弁^{りべん} (花びらが1

枚ずつ散る)



こんぺいとう
金平糖

花の時期：8—10月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：ミゾソバは、葉がアサガオのようで、茎^{くき}の刺^{とげ}は小さい。

ママコノシリヌグイは、実の時、そこが青くてふくれることはない。

見つけやすさ ★★★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)